

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

未治療で経過した骨髄異形成症候群の予後予測の検討
1. 研究の対象および研究対象期間 2017年1月1日から2025年12月31日に昭和医科横浜市北部病院内科を受診された骨髄異形成症候群と診断された患者さん
2. 研究目的・方法 骨髄異形成症候群は白血球減少、貧血、血小板減少を認め、徐々に進行し急性骨髄性白血病になる疾患です。症状の軽い低リスクの患者さんは経過観察が選択され、より急性骨髄性白血病になりやすい高リスクの患者さんにはアザシチジンといった化学療法が選択されますが、日本人の患者さんで経過観察を選択された患者さんの予後や余命の報告は少ないため解明するために、診療録を用いて解析します。
3. 研究期間 昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2027年3月31日まで
4. 研究に用いる試料・情報の種類 昭和医科大学病院に通院または入院中の患者さんの診療録データを利用します。 患者さんのデータは病院内の診療録管理室にて患者さんの性、年齢、疾患、病型、治療歴、生存状況、生死最終確認日、血液検査、骨髄検査、遺伝子検査などの情報を取得します。
5. 外部への試料・情報の提供 該当いたしません
6. 研究組織 研究責任者 昭和医科大学横浜市北部病院 内科 医師・助教 佐々木 陽平

研究分担者 昭和医科大学横浜市北部病院 内科

医師・准教授 伊藤 英利

研究分担者 昭和医科大学横浜市北部病院 内科

医師・講師 加藤 雅典

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学横浜市北部病院 内科 氏名：佐々木 陽平

住所：神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1 電話番号：045-949-7446